

平成31年度  
学生募集要項  
《一般入試》



# 目 次

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー) .....	1
<b>I 一般入試</b>	
1 募集人員 .....	6
2 出願資格 .....	6
3 平成31年度大学入試センター試験の教科・科目の利用方法 .....	7
4 試験日等 .....	10
5 出願手続 .....	17
6 合格者発表 .....	20
<b>II 個人別入試成績の開示について</b> .....	22
<b>III 入学手続、初年度納付金等</b>	
1 入学手続 .....	24
2 初年度納付金 .....	25
3 その他 .....	26
<b>IV 試験会場配置図</b> .....	27

## 平成31年度入試におけるインターネット出願の導入について

岡山県立大学では、志願者の利便性向上及び入試業務の効率化を図るため、平成31年度入学者選抜からインターネット出願を導入します。

- 平成31年度からインターネット出願を導入する入学者選抜区分  
(導入する区分では、従来の紙の願書による出願を廃止します。)

- ・特別入試 (推薦入試・帰国生入試・私費外国人留学生入試)
- ・一般入試 (前期日程・中期日程・後期日程)

なお、上記の入学者選抜区分の募集要項は、本学ホームページ上での下記のURLのページに公表されますので、閲覧・ダウンロードをしてください。

[https://www.oka-pu.ac.jp/exam/exam\\_detail/index/12.html](https://www.oka-pu.ac.jp/exam/exam_detail/index/12.html)

## 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

### 岡山県立大学の入学者受入れの方針

岡山県立大学は、保健福祉学部、情報工学部、デザイン学部の3学部からなり、「人間尊重と福祉の増進」を建学の理念として、平成5年に設立されました。

本学は、建学の理念の具現化に向けて、地域社会や他の教育研究機関との自由かつ緊密な交流連携のもとに、人間・社会・自然の関係性を重視した実学を創造し、それを研究教授することによって知性と感性を育み、豊かな教養と深い専門性を備えて新しい時代を切り拓く人材の育成を図り、もって地域の学術文化の進展及び産業の振興に寄与することを目的としています。

したがって、求める学生像は次のとおりです。

- 人間・社会・自然について幅広く学び、それらの関係性を探究したい学生
- 実学を身に付け、国内・国外の幅広い分野で社会に貢献したい学生
- 新技術・知識の創出に意欲を持ち、地域と世界へ向けて情報発信したい学生

### 保健福祉学部の入学者受入れの方針

保健福祉学部は、看護学科、栄養学科、保健福祉学科の3学科で構成されています。

本学部は、地域の人々の健康維持と増進に積極的に貢献できる保健、医療、福祉に関する基本的知識と技術を修得し、健康課題に対して科学的な思考や分析に基づいた課題解決能力を備え、高い倫理観と豊かな人間性にあふれ、さらに社会の変化やグローバル化に柔軟に対応できる力とコミュニケーション能力を有する人材を養成することを目指しています。

したがって、求める学生像は次のとおりです。

- 看護・栄養・福祉のそれぞれの分野に明確な目的意識と意欲、情熱を持っている学生
- 十分な基礎学力を備え、論理的思考能力を貴ぶ学生
- 人間理解に基づく保健・医療・福祉を学び、その成果を広く地域や世界に発信する意欲と創意にあふれる学生
- 豊かな感性を育み、様々な人とコミュニケーションできる能力、人を支援する心を身に付けたい学生

### 看護学科の入学者受入れの方針

看護学科は、人々が健康で豊かなその人らしい人生が実現できるように、看護の専門知識と技術をいかして、地域におけるあらゆる健康レベルの人々（家族・集団・地域）の生涯を通じた健康を支援し、地域社会に貢献できる看護専門職の育成を目指しています。

したがって、求める学生像は次のとおりです。

- 人々の健康に関心があり、学ぶことに対する意欲がある学生
- 他者を思いやり、主体性をもって多様な人と協働することができる学生
- 看護の多様な側面を学ぶ上で必要な理数系または文科系の基礎学力がある学生
- 探求心があり、根拠を基に論理的に解決する学生
- 何事にも前向きに取り組み、チャレンジ精神が旺盛な学生
- 看護専門職として、地域や国際社会に貢献したい学生

看護学科では、高等学校で主体性をもって学習することによって、看護を学問として追究するための基礎学力を備えた学生、看護の実践を発展させる可能性を持つ好奇心豊かで行動力のある学生を選抜するために、一般入試（前期日程、後期日程）および特別入試（推薦入試など）を実施し、複数の入学選抜方式を採用することにより、多様な人材の受入れを目指しています。

## 栄養学科の入学者受入れの方針

栄養学科は、超高齢社会の到来や生活習慣病予防が重要視されている現代社会において、食と健康の相互関係を科学理論によって理解し、未知なる事象の解明に向けて研究する姿勢を身に付け、栄養学を人の健康の維持・増進、病気の予防・治療へと応用し、広く地域社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

したがって、求める学生像は次のとおりです。

- 自然科学に関心を持ち、食物と人の健康との関係について科学的に理解・探究しようとする学生
- 栄養学分野の研究に取り組み、これを発展させて社会に還元しようとする意欲のある学生
- 様々な人とコミュニケーションができ、真しな態度と思いやりの気持ちを持って人と向き合える学生

栄養学科では、高等学校で主体性をもって学習することにより、幅広い基礎学力と共に「化学」や「生物」などの自然科学の基礎をしっかりと身に付けており、論理的な思考力、豊かな人間性、多様な人々と協働して学ぶ態度、コミュニケーション能力、倫理観などの素養を磨いている学生を選抜するために、一般入試（前期日程、後期日程）および特別入試（推薦入試など）を実施し、複数の入学選抜方式を採用することにより、多様な人材の受入れを目指しています。

## 保健福祉学科の入学者受入れの方針

保健福祉学科は、深い教養と豊かな人間性に加えて、多様な社会的課題に対処できる共感力と問題解決能力を兼ね備えた、子ども、障がい者、高齢者等、すべての人々の健康と幸福の増進に寄与できる人材の育成を目指しています。

社会福祉学専攻では、対象者の生活支援に関わる福祉的視点と方法を併せ持った人材を育成することを目指します。

したがって、社会福祉学専攻において、求める学生像は次のとおりです。

- 福祉領域における対象者の自立や成長を促す知識と専門的援助技術の修得に努める学生
- 福祉的問題に対して科学的な思考力や分析力を養い、問題解決能力を高めようとする学生
- 豊かな人間性を育み、福祉的支援を求める人々に対して、共感、共生しようとする学生
- 21世紀の福祉社会や地域社会に貢献する意欲のある学生

子ども学専攻では、子どもの育ちと学びに関わる保育・教育的視点と方法を併せ持った人材を育成することを目指します。

したがって、子ども学専攻において、求める学生像は次のとおりです。

- 子どもの発達と学びを育む知識と専門的技術の修得に努める学生
- 保育・教育的問題に対して科学的な思考力や分析力を養い、問題解決能力を高めようとする学生
- 豊かな人間性を育み、保育・教育的支援を求める人々に対して、共感、共生しようとする学生
- 21世紀の保育・教育に貢献する意欲のある学生

保健福祉学科では、高等学校で主体性をもって学習することにより、幅広い基礎学力と共に、豊かな感性、多様な人々と協働して学ぶことのできる態度、コミュニケーション能力、科学的思考力・分析力、表現力、問題解決能力などを有する学生を選抜するために、一般入試（前期日程、後期日程）および特別入試（推薦入試など）を実施し、複数の入学選抜方式を採用することにより、多様な人材の受入れを目指しています。

## 情報工学部の入学者受入れの方針

情報工学部は、情報通信工学科、情報システム工学科、人間情報工学科の3学科で構成されています。情報工学とは、情報の伝送・認識・処理・利用にかかわるハードウェアとソフトウェアの技術を研究開発するための学問です。本学部は、情報技術を活用して、人間及び自然との調和を図りながら高度情報化社会の持続的発展に貢献できる技術者の育成を目指しています。

したがって、求める学生像は次のとおりです。

- 情報工学の新しい分野の発展に興味を抱いている学生
- 人間を取り巻く環境によく適合する情報社会を形づくりに貢献する意欲を持つ学生
- 新技術・知識の創出に関心を持ち、地域と世界に向けて情報発信したいと考える学生

急速に発展している高度情報化社会を支えるインターネット・コミュニケーション技術を用いて、現状の社会を改革し発展させていく夢を持った学生の挑戦を期待しています。

情報工学部の3学科では、一般入試（前期日程、中期日程）、特別入試（推薦入試など）を実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。

各学科の専門教育を受けるためには、高等学校で標準的な科目を履修し、特に以下の学力を身に付けていることが望まれます。

- 1 情報工学部入学者選抜試験《一般入試》個別学力検査「数学」で指定された範囲の基礎知識を有していること。
- 2 「物理」に関する基礎知識を有していること。

## 情報通信工学科の入学者受入れの方針

情報通信工学科は、日々進歩し続ける情報通信技術（ICT）を支えている情報工学、通信工学、電子工学の3つの学問領域を共通の基盤として、各種情報システムの知能化等に必要となるソフトウェア技術及びシステムの超高速化等に欠かせないハードウェア技術を有し、情報通信技術（ICT）の利用者視点を理解するとともに、グローバルな視野に立って社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

したがって、求める学生像は次のとおりです。

- インターネットを中心とする情報通信技術を学びたい学生
- コンピュータやネットワークを構成する電子機器やその特性を学びたい学生
- 情報技術を利用した新しいソフトウェアの創造に興味のある学生
- 未来の情報通信技術に対する夢や希望を持っている学生

## 情報システム工学科の入学者受入れの方針

情報システム工学科は、コンピュータの発展に貢献できる情報工学、力学に基礎を置くものづくりのための機械工学、人間と機械やコンピュータを結び付けるインタフェース工学などの学問を身に付け、領域横断型のエンジニアとしてのセンスを持って、新たな工学的価値の創出に積極的に参加できる人材の育成を目指しています。

したがって、求める学生像は次のとおりです。

- 情報技術を積極的に活用したものづくりに興味のある学生
- 情報工学・機械工学・インタフェース工学を幅広く学びたい学生
- 人間の生活や社会活動を支援するため、インテリジェント型機器やシステムの設計能力を獲得したい学生
- 情報工学と他の様々な専門領域を結ぶ領域横断型の新技術を創出したい学生

## 人間情報工学科の入学者受入れの方針

人間情報工学科の教育研究のキーワードは「人間中心の設計思想」です。身体とその「うごき」を扱う人間系のサイエンス並びに情報・コミュニケーションと密接に関連する情報系のエンジニアリングを融合的に学び、使う人の様々な特性やニーズの視点に立った「もの」や「サービス」の設計能力を身に付けた人材の育成を目指しています。

したがって、求める学生像は次のとおりです。

- 人体機能の巧みさを工学の視点から解明したい学生
- 人体機能と人間環境の調和を考慮した「もの」や「サービス」を開発したい学生
- 情報工学の視点で地域社会の発展や国際社会との連携協力に参加し、貢献したい学生

## デザイン学部の入学者受入れの方針

デザイン学部は、情報化、グローバル化など刻々と変化する社会の動向を的確に把握することにより、自ら課題を発見し、豊かな生活文化の形成に必要な専門力とマネジメント能力を活かして、デザインによる解決を実行し、広く社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

したがって、求める学生像は次のとおりです。

- デザイナーあるいは関連の職種につく明確な意志をもち、そのための努力を惜しまず、挑戦し続けることのできる学生
- 様々な科学を学ぶことによって、人間・自然・社会の関係性を主体的に分析・考察し、課題に取り組み力を身に付け、デザインによる解決にいかしたい学生
- 自ら発見した課題をデザインによって表現し、解決するために、知性と感性の融合によるデザイン発想力・技術力・表現力を身に付けたい学生
- 社会における課題を洞察し、新たな生活・文化の価値を創造するため、デザインによる解決策を考案し企画提案する力を身に付けたい学生
- 日本語による記述力、口頭発表力、企画提案力、作品等を通じたコミュニケーション能力、外国語によるコミュニケーション能力及びグローバルな視点を身に付けたい学生

デザイン学部の2学科では、一般入試（前期日程）、特別入試（推薦入試など）を実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。

## デザイン工学科の入学者受入れの方針

デザイン工学科は、工業製品のデザイン、情報デザイン、建築設計あるいは都市計画などの領域において、地域社会・国際社会を問わず、その知識・技能を遺憾なく発揮できるデザイナー・建築家の育成を目指しています。

したがって、求める学生像は次のとおりです。

- 自己の将来像、職業人像をプロダクトデザイナー、情報デザイナーあるいは関連の職種に求め、そのための自己研鑽により、自己実現に向けて挑戦し続けることのできる学生
- 自己の将来像、職業人像を建築家あるいは関連の職種に求め、そのための自己研鑽により、自己実現に向け挑戦し続けることのできる学生
- 諸科学の知識や技能の学びを通じて、知性と感性を融合させ、デザイン工学諸分野に必要なデザイン発想力やコンピュータ等による製品、情報、空間等の造形技術力ならびに表現力を身に付けたい学生
- 社会における課題を洞察し、新たな生活・文化の価値を創造するため、製品デザイン、情報デザイン、建築デザイン等による解決策を考案し、企画提案力及び企画展開のマネジメント力を身に付けたい学生
- 日本語による記述力、口頭発表力、企画提案力、作品等を通じたコミュニケーション能力、ならびに外国語によるコミュニケーション能力及びグローバルな視点を身に付け、多様な人々との協働により地域や国際社会に貢献したいと考える学生

## 造形デザイン学科の入学受入れの方針

造形デザイン学科は、デザインによって地域特性を考慮した問題及びグローバルな視点で課題解決に取組み、人間・社会・自然の関係性に十分配慮し、社会に貢献できるデザイナー及び造形のスペシャリストの育成を目指しています。

したがって、求める学生像は次のとおりです。

- 自己の将来像、職業人像をビジュアルデザイナー、造形デザイナーあるいは関連の職種に求め、そのための自己研鑽により、自己実現に向けて挑戦し続けることのできる学生
- 豊かな人間性と美を見極める感性、柔軟で論理的な思考力及び社会に企画提案できるデザインマネジメント力を身に付けたいと考える学生
- 諸科学の知識や技能の学びを通じて、知性と感性を融合させ、造形デザイン諸分野に必要なデザイン発想力や平面、映像、立体、空間等の造形技術力ならびに表現力を身に付けたい学生
- 社会における課題を洞察し、ビジュアルコミュニケーションデザインを解決策として考案し、企画提案力及び企画展開のマネジメント力を身に付けたい学生、または、アートとクラフトの融合分野において解決策を考案し、企画提案力及び企画展開のマネジメント力を身に付け、生活文化の価値を創造したいと考える学生
- 日本語による記述力、口頭発表力、企画提案力、作品等を通じたコミュニケーション能力、ならびに外国語によるコミュニケーション能力及びグローバルな視点を身に付け、多様な人々との協働により地域や国際社会に貢献したいと考える学生

# I 一般入試

## 1 募集人員 (人)

学 部	学 科 ・ 専 攻	入学 定員	左 の う ち						
			一 般 入 試			推 薦 入 試	帰 国 生 入 試	私 費 外 国 人 留 学 生 入 試	
			前 期 日 程	中 期 日 程	後 期 日 程				
保健福祉学部	看 護 学 科	40	20	—	8	12	若干人	若干人	
	栄 養 学 科	40	25	—	3	12	若干人	若干人	
	保健福祉 学科	社会福祉学専攻	40	24	—	4	12	若干人	若干人
		子ども学専攻	20	10	—	4	6	若干人	若干人
情報工学部	情 報 通 信 工 学 科	50	14	23	—	13	若干人	若干人	
	情 報 シ ス テ ム 工 学 科	50	14	23	—	13	若干人	若干人	
	人 間 情 報 工 学 科	40	12	15	—	13	若干人	若干人	
デザイン学部	デ ザ イン 工 学 科	40	30	—	—	10	若干人	若干人	
	造 形 デ ザ イン 学 科	50	38	—	—	12	若干人	若干人	

(注) 1 この要項において「中期日程」は「公立大学中期日程」を指します。

2 学生募集は、この一般入試のほか、推薦入試、帰国生入試及び私費外国人留学生入試により行います。

3 帰国生入試及び私費外国人留学生入試の「若干人」は、一般入試の募集人員に含まれます。

## 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ、平成31年度大学入試センター試験で本学の入学志願者に解答させる教科・科目の全てを受験した者とします。

- (1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）を卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者

学校教育法施行規則第150条第7号の規定により本学への出願を希望する者で、大学入試センター試験出願の際、他大学の入学資格認定を受けたものは、出願に先立ち本学の入学資格認定を受ける必要があります。詳しくは岡山県立大学事務局教学課へお問い合わせください。



### 3 平成31年度大学入試センター試験の教科・科目の利用方法

#### <保健福祉学部看護学科>

日 程	教 科	科 目	教科・科目数	
前期日程	国 語	「国語」	必須	
	地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」, 「日本史B」,「地理A」,「地理B」	から1 (注1)	
	公 民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」, 「倫理、政治・経済」		
後期日程	数 学	「数学Ⅰ・数学A」	必須	
	理 科	「物理」,「化学」,「生物」,「地学」	から1:①	①又は ② (注2)
		「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」	から2:②	
	外 国 語	「英語(リスニングの成績も利用する)」, 「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」	から1	

(注1) 2科目を解答した場合は、第1解答科目の得点を入学者選抜に用います。

(注2) ①(2科目を解答した場合は第1解答科目)又は②のうち、得点の高い方を選んで入学者選抜に用います。

※ 学部共通の注意事項(9ページ)も参照してください。

#### <保健福祉学部栄養学科>

日 程	教 科	科 目	教科・科目数	
前期日程	国 語	「国語」	必須	
	地理歴史	「世界史B」,「日本史B」,「地理B」	から1 (注1)	
	公 民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」, 「倫理、政治・経済」		
後期日程	数 学	「数学Ⅰ・数学A」	必須	
		「数学Ⅱ・数学B」	必須	
	理 科	「物理」,「化学」,「生物」	から2:①	① 又は ②
		「物理」,「化学」,「生物」	から1	
「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」		から2	(注2)	
外 国 語	「英語(リスニングの成績も利用する)」	必須		

(注1) 2科目を解答した場合は、第1解答科目の得点を入学者選抜に用います。

(注2) 同一名称を付した科目(例:「化学」と「化学基礎」)の選択を認めます。

※ 学部共通の注意事項(9ページ)も参照してください。

<保健福祉学部保健福祉学科（社会福祉学専攻・子ども学専攻）>

日 程	教 科	科 目		教科・科目数	
前期日程 後期日程	国 語	「国語」		3教科 3科目 又は 3教科 4科目	
	地理歴史	「世界史B」,「日本史B」,「地理B」			
	公 民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」, 「倫理、政治・経済」			
	数 学	「数学Ⅰ・数学A」,「数学Ⅱ・数学B」, 「簿記・会計」,「情報関係基礎」			
	理 科	「物理」,「化学」,「生物」,「地学」			から1又は2(理科 の「基礎を付した科 目」から2) (注)
		「物理基礎」,「化学基礎」,「生物基礎」, 「地学基礎」	から2		
外 国 語	「英語（リスニングの成績も利用する）」, 「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」		から1		

(注) 解答した全ての科目(「地理歴史と公民」及び「理科(基礎を付さない科目)」において2科目を解答した場合は、それぞれ第1解答科目のうち、得点の最も高いものを選んで入学者選抜に用います。

※ 学部共通の注意事項(9ページ)も参照してください。

<情報工学部情報通信工学科・情報システム工学科・人間情報工学科>

日 程	教 科	科 目		教科・科目数	
前期日程	国 語	「国語」		4教科 6科目	
	数 学	「数学Ⅰ・数学A」			必須
		「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」			から1
中期日程	理 科	「物理」			必須
		「化学」,「生物」,「地学」			から1
	外 国 語	「英語（リスニングの成績も利用する）」			必須

※ 学部共通の注意事項(9ページ)も参照してください。

<デザイン学部デザイン工学科>

日 程	教 科	科 目			教科・科目数
前期日程	国 語	「国語（近代以降の文章の成績のみを利用する）」			2教科 3科目 又は 3教科 3科目 又は 3教科 4科目
	地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」, 「日本史B」,「地理A」,「地理B」		から1	
	公 民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」, 「倫理、政治・経済」			
	数 学	「数学Ⅰ・数学A」			
		「数学Ⅱ・数学B」			
	理 科	「物理」,「化学」,「生物」,「地学」		から1:①	
「物理基礎」,「化学基礎」, 「生物基礎」,「地学基礎」		から2:②	又は ②		
外 国 語	「英語（リスニングの成績も利用する）」			必須	

(注) 解答した全ての科目(「地理歴史と公民」及び「理科(基礎を付さない科目)」において2科目を解答した場合は、それぞれ第1解答科目)のうち、得点の高いものを選んで入学者選抜に用います。

※ 学部共通の注意事項も参照してください。

<デザイン学部造形デザイン学科>

日 程	教 科	科 目			教科・科目数
前期日程	国 語	「国語」			必須
	地理歴史	「世界史A」,「世界史B」,「日本史A」, 「日本史B」,「地理A」,「地理B」		から1 (注)	
	公 民	「現代社会」,「倫理」,「政治・経済」, 「倫理、政治・経済」			
	数 学	「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ・数学A」,「簿記・会計」, 「情報関係基礎」			
	理 科	「物理」,「化学」,「生物」,「地学」			
	外 国 語	「英語（リスニングの成績も利用する）」			必須

(注) 解答した全ての科目(「地理歴史と公民」及び「理科(基礎を付さない科目)」において2科目を解答した場合は、それぞれ第1解答科目)のうち、得点の最も高いものを選んで入学者選抜に用います。

※ 学部共通の注意事項も参照してください。

(学部共通の注意事項)

- 「簿記・会計」と「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
- 「英語(リスニングの成績も利用する)」については、「筆記」及び「リスニング」の両方を解答している場合のみ、科目「英語」を受験していることとなります。ただし、重度難聴などで「リスニング」を免除された者を除きます。
- 理科の「基礎を付した科目」とは、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」を指し、理科の「基礎を付さない科目」とは、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」を指します。

#### 4 試験日等

##### (1) 試験日・時間割

###### ア 保健福祉学部（前期日程）

試験日	平成31年2月25日（月）
-----	---------------

<看護学科、保健福祉学科（社会福祉学専攻・子ども学専攻）>

時間割	10:00	12:00	13:30	18:00
		小論文		面接

<栄養学科>

時間割	10:00	12:00
		理科

###### イ 保健福祉学部（後期日程）

試験日	平成31年3月12日（火）	※ 栄養学科は個別学力検査等を課しません。
-----	---------------	-----------------------

<看護学科、保健福祉学科（社会福祉学専攻・子ども学専攻）>

時間割	10:00	12:00	13:30	18:00
		小論文		面接

###### ウ 情報工学部（前期日程）

試験日	平成31年2月25日（月）
-----	---------------

時間割	10:00	12:00
		数学

###### エ 情報工学部（中期日程）

試験日	平成31年3月8日（金）
-----	--------------

時間割	10:00	12:00
		数学

###### オ デザイン学部（前期日程）

試験日	平成31年2月25日（月）
-----	---------------

時間割	10:00	13:00
		実技

##### (2) 選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験、個別学力検査等及び調査書の内容を総合して行います。

なお、大学入試センター試験の成績の複数年度利用、調査書の内容や大学入試センター試験の成績による2段階選抜は行いません。

ア 個別学力検査等の教科・科目等

学 部	学 科 ・ 専 攻	日 程	個別学力検査等の教科・科目等
保健福祉学部	看護学科	前期日程	小論文、面接
	保健福祉学科 社会福祉学専攻 子ども学専攻	後期日程	小論文、面接
		前期日程	理科(化学基礎・化学、生物基礎・生物から1) (注)
	栄養学科	後期日程	個別学力検査等を課しません。
情報工部	情報通信工学科 情報システム工学科 人間情報工学科	前期日程	数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、 数学B(数列、ベクトル)〕
		中期日程	数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、 数学B(数列、ベクトル)〕
デザイン学部	デザイン工学科 造形デザイン学科	前期日程	実技(鉛筆デッサン)

(注) 保健福祉学部栄養学科の理科(前期日程)においては、解答科目は試験会場で選択できます。選択科目間で平均点に著しい差が生じた場合は、得点調整を行うことがあります。

イ 個別学力検査等の評価基準

(ア) 保健福祉学部

<看護学科>

小論文： 自然、社会、文化に関する課題について論述させ、理解力、思考力、文章表現力等を総合評価します。

面接： 集団による方法で実施し、出願書類を参考に学習意欲、表現力、社会性、協調性等を総合評価します。

<栄養学科>

理 科： 1科目(化学基礎・化学又は生物基礎・生物)を課し、高等学校で得た基礎的な知識や技能、思考力、判断力、表現力等を総合評価します。

<保健福祉学科(社会福祉学専攻・子ども学専攻)>

小論文： 自然、社会、文化に関する課題について論述させ、理解力、思考力、文章表現力等を総合評価します。

面接： 個人面接を行い、学習意欲、コミュニケーション能力、社会福祉学専攻では福祉専門職、子ども学専攻では保育・教育専門職としての適性等を総合評価します。

さらに、社会福祉学専攻については福祉活動、子ども学専攻については保育・教育活動に貢献する意欲を評価します。

(イ) 情報工学部

数 学： 記述式により解答させ、基礎知識、計算力、論理的な思考力、アイデア及び明快かつ正確な表現力等を総合評価します。

中期日程では、個別学力検査に比重を置き、数理的思考力、論理的表現力等を重視します。

(ウ) デザイン学部

実技（鉛筆デッサン）： B3のケントボードに描かせ、デザイン工学科ではデザイン工学分野、造形デザイン学科では造形デザイン分野に必要な、観察力、構成力、描写力を総合評価します。

ウ 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

<保健福祉学部看護学科>

日 程	試験の区分	国 語	地 歴	公 民	数 学	理 科	外国語(注)		小論文	面 接	配点 合計
							筆記	リスニング			
前期日程	センター試験	100	100		100	100	150	50	-	-	600
							200	-			
	個別学力検査等	-	-	-	-	-	-	-	100	100	200
後期日程	センター試験	200	100		50	50	150	50	-	-	600
							200	-			
	個別学力検査等	-	-	-	-	-	-	-	100	100	200
計		100	100		100	100	150	50	100	100	800
							200	-			
		200	-	-	-	-	-	-	100	100	200

(注) 外国語の上段は「英語」、下段は「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」及び「韓国語」の配点です。

<保健福祉学部栄養学科>

日 程	試験の区分	国 語	地 歴	公 民	数 学	理 科	外国語		配点 合計
							筆記	リスニング	
前期日程	センター試験	200	100		200 (100/科目)	200 (100/科目・ 基礎付き2科目)	150	50	900
	個別学力検査等	-	-	-	-	200	-	-	200
	計	200	100		200	400	150	50	1,100
後期日程	センター試験	100	50		200 (100/科目)	200 (100/科目・ 基礎付き2科目)	150	50	750
	個別学力検査等	-	-	-	-	-	-	-	0
	計	100	50		200	200	150	50	750

<保健福祉学部保健福祉学科(社会福祉学専攻・子ども学専攻)>

日 程	試験の区分	国 語	地 歴	公 民	数 学	理 科	外国語(注)		小論文	面 接	配点 合計
							筆記	リスニング			
前期日程 後期日程	センター試験	200	200				160	40	-	-	600
							200	-			
	個別学力検査等	-	-	-	-	-	-	-	100	100	200
計		200	200				160	40	100	100	800
							200	-			
		200	-	-	-	-	-	-	100	100	200

(注) 外国語の上段は「英語」、下段は「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」及び「韓国語」の配点です。

<情報工学部情報通信工学科・情報システム工学科・人間情報工学科>

日 程	試験の区分	国 語	地 歴	公 民	数 学	理 科	外国語		配点 合計
							筆記	リスニング	
前期日程	センター試験	100	-	-	100 (50/科目)	200 (100/科目)	160	40	600
	個別学力検査等	-	-	-	300	-	-	-	300
	計	100	-	-	400	200	160	40	900
中期日程	センター試験	100	-	-	100 (50/科目)	100 (50/科目)	80	20	400
	個別学力検査等	-	-	-	300	-	-	-	300
	計	100	-	-	400	100	80	20	700

<デザイン学部デザイン工学科>

日 程	試験の区分	国 語	地 歴	公 民	数 学	理 科	外国語		実 技	配点 合計
							筆記	リスニング		
前期日程	センター試験	200 (100/科目・基礎付き2科目)					160	40	-	400
	個別学力検査等	-	-	-	-	-	-	-	200	200
	計	200					160	40	200	600

<デザイン学部造形デザイン学科>

日 程	試験の区分	国 語	地 歴	公 民	数 学	理 科	外国語		実 技	配点 合計
							筆記	リスニング		
前期日程	センター試験	200	100				160	40	-	500
	個別学力検査等	-	-	-	-	-	-	-	500	500
	計	200	100				160	40	500	1,000

(学部共通の注意事項)

- 1 外国語の科目「英語」のリスニングを免除された者は、筆記(200点満点)の得点を外国語の教科の配点に換算します。
- 2 「基礎付き」科目とは、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」を指します。



エ 同点者の取扱い

合格最低点での同点者は、全員合格とします。ただし、各学部・学科・専攻の入学定員に欠員が生じた場合の追加合格者は、次の表の「同点者の順位付け基準」により、①、②の順に順位を付けた上で決定します。

学 部	学 科 ・ 専 攻	日 程	同点者の順位付け基準
保健福祉学部	看護学科 保健福祉学科 社会福祉学専攻 子ども学専攻	前期日程	① 大学入試センター試験の合計得点 ② 個別学力検査等の面接の得点
		後期日程	
	栄養学科	前期日程	① 個別学力検査等の理科の得点 ② 大学入試センター試験の理科の得点
後期日程		① 大学入試センター試験の理科の得点 ② 大学入試センター試験の外国語の得点	
情報工学部	情報通信工学科	前期日程 中期日程	① 個別学力検査等の数学の得点 ② 大学入試センター試験の数学の得点
	情報システム工学科		
	人間情報工学科		
デザイン学部	デザイン工学科	前期日程	① 大学入試センター試験の外国語の得点 ② 個別学力検査等の実技（鉛筆デッサン）の得点
	造形デザイン学科	前期日程	① 個別学力検査等の実技（鉛筆デッサン）の得点 ② 大学入試センター試験の国語・外国語の合計得点

(3) 試験会場

試験会場は次のとおりです。

情報工学部の中期日程では、学科ごとの入学志願者数や会場の収容数を考慮して、一部の入学志願者の試験会場を「岡山コンベンションセンター」に指定する場合があります。その場合は、試験会場を同センターに指定された受験票が印刷されます。

なお、指定された試験会場以外では、受験できませんので、注意してください。

日 程	会 場 名	住 所
前期日程・後期日程	岡山県立大学	岡山県総社市窪木 1 1 1 番地
中期日程	岡山県立大学	
		岡山コンベンションセンター

(4) 受験上の注意事項

ア 受験者は、次の集合時刻までに指定された試験室（面接にあっては面接控室）に入室し、着席してください。試験室及び面接控室は、試験会場の掲示により指定します。

学 部	教科・科目等	集合時刻	試験開始時刻
保健福祉学部	小論文、理科	9時40分	10時00分
	面接	13時10分	13時30分
情報工学部	数学	9時40分	10時00分
デザイン学部	実技（鉛筆デッサン）	9時40分	10時00分

イ 試験開始後は、30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

ウ 試験開始後40分経過しなければ、試験室（面接にあっては終了者控室）から退室できません。

エ 保健福祉学部（看護学科、保健福祉学科社会福祉学専攻・子ども学専攻）では、小論文及び面接のいずれか一方でも受験しない者は、入学者選抜の対象から除きます。

オ 保健福祉学部（栄養学科）の理科の受験科目は、試験開始後、配られた問題冊子を見てから

選択することができます。

カ 試験当日の持参品は次のとおりです。

保健福祉学部	本学受験票（インターネット出願システムから印刷したもの）、大学入試センター試験受験票、黒鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム
情報工学部	本学受験票（インターネット出願システムから印刷したもの）、大学入試センター試験受験票、黒鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム
デザイン学部	本学受験票（インターネット出願システムから印刷したもの）、大学入試センター試験受験票、黒鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム（ねりゴム可） ※ 羽ぼうきの使用も認めます。イーゼル、カルトンは使用できません。

上記のほかに試験時間中に机の上に置けるものは、鉛筆削り（電動式を除く。）、時計（時刻表示機能のみで、秒針音のしないもの）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。これ以外のものを置いている場合は、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

ティッシュペーパーを実技（鉛筆デッサン）の道具として使用することは認めません。

また、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、さっぴつ等の補助具や、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は使用できません。

キ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、試験室（面接にあっては面接控室）に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。

ク 本学受験票及び大学入試センター試験受験票は、試験実施時に、指示に従って試験監督者に明示できるよう机の上に置いてください。

当日に本学受験票又は大学入試センター試験受験票を忘れた者は、速やかに試験実施本部で受験票の交付又は指示を受けてください。

本学受験票及び大学入試センター試験受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。

ケ 試験監督者が受験者の顔の確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すよう試験監督者が指示することがあります。

コ 試験室（面接にあっては面接控室）における受験者間の物品の貸借は一切認めません。

カ サ 面接控室及び終了者控室では、待機中の読書（教科書やメモも可とする。ただし、電子書籍を除く。）や水分補給を認めますが、待機中に本や水筒等をかばん等から取り出すときは、必ず試験監督者の許可を受けてください。

シ 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、全ての試験成績が無効となります。

なお、次のことをすると不正行為となります。

- ・ 志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。
- ・ カンニングをすること。
- ・ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。
- ・ 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
- ・ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ・ 「解答始め。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたこと。
- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類を使用すること。
- ・ 試験時間中に、定規、コンパス、さっぴつ等の補助具を使用すること。
- ・ 「解答やめ。」の指示に従わず、解答を続けること。

上記以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記と同様です。

- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類や定規、コンパス、さっぴつ等の補助具をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。
- ・ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、

試験の進行に影響を与えること。

- ・ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- ・ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ・ 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ・ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

ス 昼食を持参してください。学生会館内の食堂・喫茶（軽食）でも食事ができます。

セ 事前に試験会場の下見をする場合は、試験前日の14時から16時までの間に、試験会場に掲示してある配置図により、各自が受験する試験室（面接にあっては面接控室）及び試験実施本部を確かめておいてください。ただし、**試験会場の建物内には入ってはいけません。**

また、下見の時間帯は、試験会場の準備の都合上、変更することがあります。

ソ 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、入学志願者への緊急連絡が必要となった場合は、本学ホームページ（アドレスは裏表紙参照）でお知らせします。

タ その他連絡の必要が生じた場合は、インターネット出願システムに登録された連絡先に通知します。

## 5 出願手続

### (1) 出願方法

インターネット出願システムから出力した出願書類を含めたすべての出願書類等を一括して封筒に入れ、簡易書留速達扱いの郵送により提出してください。ただし、(2)の出願期間最終日に限り、9時から17時まで直接持参を認めます。

なお、出願時に海外に在住する者は、本学から合格通知書等を送付するための「日本国内の連絡先」を設定してください。（日本国内の連絡先がない場合は、この限りではありません。）

### (2) 出願期間

平成31年1月28日（月）～平成31年2月6日（水）

(注) 2月7日（木）以降に到着したものは、2月5日（火）までの発信局消印のある「簡易書留速達郵便」に限り有効とします。

※ 上記の「発信局消印」とは日本国内の郵便局消印を指しますので、外国から郵送する場合は、出願期間中に本学に到着するよう所要日数を十分に考慮して発送してください。

### (3) 出願先

〒719-1197 岡山県総社市窪木111番地  
岡山県立大学事務局教学課

### (4) 出願書類等

詳しくは別冊「インターネット出願ガイド」をご覧ください。

出願に必要な書類等	作成方法
志 願 票 （ 原 票 ）	インターネットでの出願手続が完了したら、案内にしたがって印刷し、別冊「インターネット出願ガイド」を参照のうえ提出してください。 平成31年度大学入試センター試験「成績請求票」を試験日程区分に応じて必ず貼付してください。 出願時に海外に在住する者は、現住所(連絡先)は設定された「日本国内の連絡先」を記入してください。

出願に必要な書類等	作成方法
調 査 書	<p>文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したもの。  高等専門学校第3学年修了者等（見込みを含む。）の調査書については、次のとおりとします。</p> <p>① 高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者については、出身学校において文部科学省所定の調査書に準じて作成した書類をもって調査書に代えることができます。</p> <p>② 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者並びに高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大学入学資格検定合格者を含む。）については、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えることができます。</p> <p>※ 指導要録の保存年限を経過しているなどの事情により、調査書が得られない場合は、次の書類を提出してください。</p> <p>(a) 卒業後5年を経過した場合  卒業証明書及び成績証明書（又は単位修得証明書）</p> <p>(b) 卒業後20年を経過した場合  卒業証明書、成績通信簿の写しその他入学志願者が提出できる書類</p> <p>(c) 廃校、被災その他の事情により調査書が得られない場合  卒業証明書、成績通信簿の写しその他入学志願者が提出できる書類</p> <p>なお、これらの書類を提出できない場合は、学校長等が作成した「調査書等を発行できない旨の証明書」を提出してください。</p> <p>※ 調査書は、出願年度の4月1日以降に作成されたものを提出してください。</p>
そ の 他	<p>外国人の入学志願者は、市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明示した「住民票の写し」を提出してください。市区町村に住民登録をしていない者は、パスポートの本人の氏名、生年月日及び性別の部分の写しを提出してください。</p>

(注) 1 出願書類のうち、外国語（英語を除く。）で書かれた証明書には、その日本語訳を添付してください。

2 外国の学校が発行した証明書の原本の返却を希望する者は、その旨出願書類等を提出する際に申し出てください。原本を本学でコピーして返却します。

## (5) 検定料

### ア 検定料

17,000円

### イ 支払方法

インターネット出願の手順に従い、所定の支払方法から検定料の支払を行ってください。  
支払方法は以下のとおりです。

(1) コンビニエンスストア払い

(2) クレジットカード決済

(3) 銀行ATM（ペイジー支払対応銀行）／ネットバンキングでの支払

※各種支払に係る手数料は、入学志願者の負担となります。

### ウ 納付期間

平成31年1月21日（月）から平成31年2月6日（水）

### エ 検定料の返還

納付された検定料は、次の(1)から(4)までの場合を除き返還しません。検定料の返還は納付した者からの請求に基づき行いますので、該当者は平成31年3月12日（火）までに岡山県立

大学事務局教学課へ連絡し、必要な手続をとってください。(2)又は(4)の場合は岡山県立大学事務局教学課から該当者に連絡します。

- |  |             |
|--|-------------|
| (1) 検定料を納付したが、出願しなかった場合                            | 返還額 17,000円 |
| (2) 検定料を納付したが、出願が受理されなかった場合                        | 返還額 17,000円 |
| (3) 検定料を誤って二重に納付した場合                               | 返還額 17,000円 |
| (4) 出願受付後に、大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合 | 返還額 13,000円 |

オ 特例措置

東日本大震災、平成28年(2016年)熊本地震及び平成30年7月豪雨の被災者に対する検定料全額免除の特例措置があります。詳しくは本学ホームページをご覧ください。

(6) 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、平成30年12月21日(金)までに、岡山県立大学事務局教学課へ連絡し、相談してください。

なお、受験上及び修学上の配慮事項についての決定通知があるまでは出願しないでください。

(7) 出願手続上の注意事項

ア 平成31年度大学入試センター試験で本学の入学志願者に解答させる教科・科目の全てを受験しているか十分に確認の上、出願してください。

イ 本学の異なる試験日程間(「前期日程」と「中期日程」と「後期日程」)は併願できます。

ウ 出願に必要な書類等の全てがそろっていない場合は受付できませんので、出願の際は十分に確認してください。

エ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。

オ 出願受付後に出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、現住所、電話番号に変更があった場合は、岡山県立大学事務局教学課へ連絡してください。

カ インターネット出願システムに登録されたメールアドレスに受験票の印刷が可能になった旨のメールが出願期間終了後に送信されますので、受験票を印刷のうえ持参してください。試験日の5日前までに受験票印刷が可能になった旨のメールが届かない場合は、岡山県立大学事務局教学課へ連絡してください。

キ 受付をした出願書類は返還しません。

ク 出願時に海外に在住する者で「日本国内の連絡先」を設定した者の合格通知書等は、当該連絡先に送付します。

(8) 留意事項

ア 他の国公立大学・学部(ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の推薦入試の合格者は、当該推薦入試を実施する大学・学部の定める手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、本学の個別学力検査等を受験しても入学許可は得られません。

イ 同一試験日程に属する2大学・学部などへの出願(いわゆる重願)はできません。

(9) その他

ア 保健福祉学部看護学科では、卒業時に看護師国家試験受験資格が得られます。そのうち4人程度が助産師課程を履修することができ、所定の科目を履修すれば卒業時に助産師国家試験受験資格も得られます。ただし、助産師は、法律により女子に限られています。また、保健師国家試験受験資格は、大学院において取得することができます。

イ 保健福祉学部保健福祉学科の社会福祉学専攻では、所定の科目を履修することにより、卒業時に社会福祉士国家試験受験資格が得られます(社会福祉士養成課程)。また、社会福祉士養成課程と併行して、10人(定員変更を申請予定)を上限に所定の科目を履修すれば卒業時に介護福祉士国家試験受験資格が得られます(介護福祉士養成課程)。(内容は予定であり、変更する場合があります。)

- ウ 保健福祉学部保健福祉学科の社会福祉学専攻では、平成31年度から、社会福祉士養成課程と併行して10人を上限に、所定の科目を履修すれば卒業時に精神保健福祉士国家試験受験資格が得られるように申請予定です（精神保健福祉士養成課程）。また、平成31年度から、社会福祉士養成課程と併行して、10人を上限に、スクールソーシャルワーカーの認定資格が得られるように申請中です。（内容は予定であり、変更する場合があります。）
- エ 保健福祉学部保健福祉学科の子ども学専攻では、所定の科目を履修することにより、卒業時に保育士資格（保育士養成課程）及び幼稚園教諭一種免許状（幼稚園教諭教職課程）が得られます。

## 6 合格者発表

### (1) 発表日時

学 部	日 程	発 表 日 時
保健福祉学部	前期日程	平成31年3月 6日（水） 10時
	後期日程	平成31年3月21日（木） 10時
情報工学部	前期日程	平成31年3月 6日（水） 10時
	中期日程	平成31年3月21日（木） 10時
デザイン学部	前期日程	平成31年3月 6日（水） 10時

### (2) 発表方法

岡山県立大学本部棟西出入口前に合格者の受験番号を掲示するとともに、岡山県立大学のホームページ（アドレスは裏表紙参照）に合格者の受験番号を掲載します。

また、合格者には合格通知書を発送します。

電報、電話、郵便、電子メール等による問い合わせには応じません。

（注）試験当日、試験会場及びその周辺で合格電報等の受付を行う者がいても、岡山県立大学とは一切関係がなく、その責任を負うことはできません。

### (3) 欠員補充の方法

#### ア 追加合格

各学部・学科・専攻の入学定員に欠員が生じた場合は、追加合格により欠員の補充を行います。

#### (ア) 対象者

本学の各試験日程の受験者で、いずれの国公立大学・学部にも入学手続を行っていない者。ただし、本学の各試験日程に係る入学辞退者は、当該日程の追加合格者の対象としません。

#### (イ) 実施方法

対象者の入試成績上位者から順に、平成31年3月28日（木）以降に電話により連絡します。

電話連絡先は、志願票に記入された「現住所」としますので、対象者は、所在を明らかにし、連絡が取れるようにしてください。連絡が取れない者については、入学の意思がないものとして取り扱います。

#### (ウ) 情報工学部（中期日程）の追加合格

情報工学部（中期日程）受験者は、出願の際に、志望学科に加えて第2志望及び第3志望の学科を申告することができます。欠員が生じている学科は、当該学科を志望する対象者に対して、追加合格を実施します。なおも欠員が生じる場合には、当該学科を第2志望及び第3志望に申告している対象者に対して、順次追加合格を実施します。

#### イ 欠員補充第2次募集

追加合格を行い、なおも欠員が生じた場合は、欠員補充第2次募集を行うことがあります。

#### (ア) 対象者

平成31年3月24日（日）の時点でいずれの国公立大学・学部にも合格していない者、及び3月24日（日）の時点で国公立大学・学部合格していたが、本学の欠員補充第2次募集

出願時にいずれの国公立大学・学部にも入学手続を行っていない者で、かつ平成31年度大学入試センター試験で入学志願者に解答させる教科・科目（7～9ページのⅠの3を参照）の全てを受験した者。

なお、本学の欠員補充第2次募集の出願後、他の国公立大学・学部へ入学手続を行った場合は、受験しても入学許可を得ることはできません。

(イ) 募集方法

実施する場合は、平成31年3月30日（土）以降に発表しますので、出願希望者は岡山県立大学事務局教学課へお問い合わせください。

## Ⅱ 個人別入試成績の開示について

平成31年度一般入試の受験者について、次のとおり個人成績の開示を行いますので、希望者は次により申し込んでください。

### 1 開示内容

#### (1) 保健福祉学部

- ア 看護学科、保健福祉学科社会福祉学専攻・子ども学専攻  
大学入試センター試験の科目別得点、個別学力検査等の小論文及び面接の各得点並びに総合得点
- イ 栄養学科（前期日程）  
大学入試センター試験の科目別得点、個別学力検査等の理科の得点及び総合得点
- ウ 栄養学科（後期日程）  
大学入試センター試験の科目別得点及び総合得点

#### (2) 情報工学部

大学入試センター試験の科目別得点、個別学力検査等の数学の得点及び総合得点

#### (3) デザイン学部

大学入試センター試験の科目別得点、個別学力検査等の実技（鉛筆デッサン）の得点及び総合得点

### 2 請求者

受験者本人のみ請求することができます。（代理人の請求は認めません。）

### 3 請求方法

窓口請求及び郵送に限ります。

#### (1) 窓口請求の場合

次のア、イ、ウを事務局教学課窓口にて提示してください。

- ア 個人別成績開示申請書
- イ 本学受験票
- ウ 大学入試センター試験受験票（写しでも可）

#### (2) 郵送による請求の場合

次のア、イ、ウの書類と返信用封筒（長形3号（縦235mm×横120mm）の封筒に返信用切手392円を貼り、氏名・返信先住所を明記したもの）を同封し、必ず簡易書留郵便で請求してください。

- ア 個人別成績開示申請書
- イ 本学受験票
- ウ 大学入試センター試験受験票（写し）

### 4 受付期間

平成31年4月16日（火）から5月10日（金）までとします。

窓口請求の場合は、土曜日、日曜日及び祝日を除く日の9時から16時まで受付を行います。

郵送の場合は、5月10日（金）の消印があるものまで受付を行います。

### 5 開示方法

申請書類を受理した後、受験者本人へ成績通知書を、窓口請求の場合は即日窓口で交付し、郵送による請求の場合は簡易書留郵便により送付します。

### 6 その他

- (1) 本学が利用しなかった大学入試センター試験の成績は開示しません。
- (2) 合格者の最高点・最低点・平均点は、成績通知書に記載するほか、本学のホームページ等により公表します。

問い合わせ及び請求先 岡山県立大学事務局教学課教務班（入試担当）  
〒719-1197 岡山県総社市窪木111番地  
Tel 0866-94-9163（直通）



## 個人別成績開示申請書

岡山県立大学長 様

請求者氏名 \_\_\_\_\_

下記のとおり、平成31年度岡山県立大学入学者選抜試験の成績について開示を申請します。

記

請 求 日	平成 年 月 日	本学の受験番号	
受 験 種 別 (該当項目に○)	① 一般入試 (前期日程・中期日程・後期日程) ② 推薦入試 ③ 帰国生入試 ④ 私費外国人留学生入試		
受験学部・学科・専攻	学部	学科	専攻
(フリガナ) 氏 名	生年月日	昭和 平成	年 月 日生
住 所	出願時	(〒 - )	電話番号
	現 在	(〒 - )	電話番号

(注) 開示申請するときは、この様式を印刷して使用してください。

### Ⅲ 入学手続、初年度納付金等

#### 1 入学手続

##### (1) 入学手続期間

学 部	日 程	入 学 手 続 期 間
保健福祉学部	前期日程	平成31年3月10日(日)～平成31年3月11日(月) 平成31年3月13日(水)～平成31年3月15日(金) (必着) ※ 3月12日(火)は後期日程試験日のため除きます。
	後期日程	平成31年3月24日(日)～平成31年3月27日(水) (必着)
情報工学部	前期日程	平成31年3月10日(日)～平成31年3月11日(月) 平成31年3月13日(水)～平成31年3月15日(金) (必着) ※ 3月12日(火)は後期日程試験日のため除きます。
	中期日程	平成31年3月24日(日)～平成31年3月27日(水) (必着)
デザイン学部	前期日程	平成31年3月10日(日)～平成31年3月11日(月) 平成31年3月13日(水)～平成31年3月15日(金) (必着) ※ 3月12日(火)は後期日程試験日のため除きます。

##### (2) 入学手続方法

入学手続は、次により行ってください。

ア 入学手続に必要な書類等は、次のとおりです。(ウ)及び(カ)の「本学所定の用紙」は、合格通知書発送の際、同封します。

(ア) 岡山県立大学受験票

(イ) 大学入試センター試験受験票

(ウ) 宣誓書 (本学所定の用紙)

(エ) 出身学校の卒業証明書又は修了証明書 (入学手続期間内に提出できない場合は、本学事務局 教学課へ連絡してください。)

(オ) 住民票記載事項証明書 (25ページのⅢの2の(1)のアの「岡山県内の者」のみ)

本学所定の用紙 (市区町村の様式ではありません。)を使用し、居住地の市区町村の関係窓口へ提出して証明を受けてください。

(カ) 写真1枚 (この写真は学生証の写真として4年間使用します。)

縦4cm×横3cmの写真 (正面上半身無帽、背景なし、カラー)の裏面に学科・専攻名、氏名を記入してください。

(キ) 入学料の納付

25ページのⅢの2の(1)の額の入学料を納付する必要があります。納付方法については、合格通知書発送の際にお知らせします。

イ 書類等は、各試験日程とも簡易書留速達扱いの郵送又は直接持参により提出してください。

直接持参の受付時間は、9時から16時までとします。ただし、各試験日程の入学手続期間最終日の受付終了時刻は17時とします。

##### (3) 入学手続先

〒719-1197 岡山県総社市窪木111番地  
岡山県立大学事務局教学課

##### (4) 入学手続上の注意事項

ア 入学手続は、所定の期日までに完了してください。期間内に手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。

- イ 必要な書類及び入学料納付証明書の全てがそろっていないものは受付できませんので、書類等の提出の際は十分に確認してください。
- ウ 入学手続期間を過ぎて到着したものは受付できませんので、郵送の場合は、所要日数を十分に考慮して発送してください。
- エ 受付をした入学手続書類は返還しません。
- オ 東日本大震災、平成28年(2016年)熊本地震及び平成30年7月豪雨等の被災者に対する入学料の減免制度があります。詳しくは本学ホームページをご覧ください。

#### (5) 留意事項

- ア 一つの国公立大学・学部に入的手続を行った者は、それ以降これを取り消して他の国公立大学・学部に入的手続を行うことはできません。
- イ 本学及び他の国公立大学の「前期日程」試験に合格し、平成31年3月15日(金)までに入学手続を行った者は、本学及び他の公立大学の「中期日程」試験を受験していても、また、本学及び他の国公立大学の「後期日程」試験を受験しても、それぞれその合格者にはなりません。

## 2 初年度納付金

### (1) 入学料

入学手続の際には、次の額の入学料を納付する必要があります。納付方法については、合格通知書発送の際にお知らせします。

- ア 岡山県内の者 188,000円
- イ 上記以外の者 282,000円

(注)1 「岡山県内の者」は、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- (1) 平成30年4月1日から引き続き岡山県内に住所を有している者
  - (2) 平成30年4月1日から配偶者又は1親等の親族が引き続き岡山県内に住所を有している者
- 2 「岡山県内の者」は、居住地の市区町村長の証明を受けた「住民票記載事項証明書」により判断します。

なお、(注)1の(2)に該当する者及び平成30年4月2日以降に県内で移動した者は、追加で提出していただく書類がありますので、岡山県立大学事務局教学課へお問い合わせください。

- 3 入学料の改定があった場合は、改定後の入学料が適用されます。
- 4 納付された入学料は、次の(1)から(3)までの場合を除き返還しません。返還する場合の返還額は入学料相当額とします。入学料の返還は納付した者からの請求に基づき行いますので、該当者は岡山県立大学事務局教学課へ連絡し、必要な手続(入学料納付証明書が必要)をとってください。(2)の場合は岡山県立大学事務局教学課から該当者に連絡します。
  - (1) 入学料を納付したが、入学手続をしなかった場合
  - (2) 入学料を納付したが、入学手続が完了しなかった場合
  - (3) 入学料の額を誤って納付した場合

### (2) 授業料

- ア 金額 (年額) 535,800円
- イ 納付方法 入学後、前期、後期の2回に分けて納付していただきます。
- ウ 納付時期 前期 5月末、後期 10月末

(注) 授業料は、原則として口座振替により納付していただきますので、入学時に必要な手続をお願いします。納付された授業料は返還しません。

なお、授業料の改定があった場合は、改定後の授業料が適用されます。

### (3) 後援会費

- ア 金額 68,000円(入会金20,000円、会費(4年分)48,000円)
- イ 納付方法 入学手続時に、金融機関から納付してください。ただし、入学を辞退した場合は返還します。

### (4) 同窓会費

- ア 金額 10,000円(入会金)

イ 納付方法 入学手続き時に、金融機関から納付してください。ただし、入学を辞退した場合は返還します。

(注) 後援会費、同窓会費の納付書は、合格決定後発送します。

### 3 その他

#### (1) 奨学金

経済的理由で修学が困難な優れた学生に対し、独立行政法人日本学生支援機構をはじめとする奨学金制度があり、申請者の中から一定人数を選考の上、奨学金が貸与されます。

独立行政法人日本学生支援機構の場合（平成30年度）は次のとおりです。

第一種奨学金（無利子）：自宅通学者月額30,000円又は45,000円貸与

自宅外通学者月額30,000円又は51,000円貸与

第二種奨学金（有利子）：月額30,000円から月額120,000円貸与

なお、この奨学金は、卒業後、所定の期間内に返還しなければなりません。

#### (2) 授業料の減免制度

学業成績が優秀で、かつ経済的理由により授業料の納付が困難であると認められる者等に対し、授業料の全額又は半額を免除する制度があります。東日本大震災、平成28年(2016年)熊本地震及び平成30年7月豪雨等の被災者も対象となる場合がありますので、入学後に岡山県立大学事務局教学課学生支援班にお問い合わせください。

#### (3) アパート等

アパート等については、岡山県立大学事務局教学課学生支援班で情報を提供します。

#### (4) アルバイト

本学に申し込まれたアルバイトの求人については、岡山県立大学事務局教学課学生支援班で情報を提供します。

#### (5) 個人情報の取扱い

本学が入学者選抜等において取得する個人情報は、岡山県個人情報保護条例（平成14年岡山県条例第3号）に準じて取り扱うとともに、次の業務で利用します。

ア 出願に当たって知り得た個人情報は、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格者発表及び入学手続きに関する業務を行うために利用します。また、入学者選抜で用いた試験成績等の個人情報は、選抜方法の検討や大学教育の改善のための調査・研究、入試情報の提供（合格者の最高点・最低点（総合得点）の公表、実技の模範解答の公表（本学ホームページへの掲載、オープンキャンパス等入試説明会での閲覧、過去の入試問題を掲載する書籍の出版社への写しの交付）等）に関する業務を行うために利用します。ただし、調査・研究結果の発表及び入試情報の提供に際しては、個人が特定できないように処理します。

イ 本学の入学手続きを完了した者の個人情報は、入学後における教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請、就職支援等）及び授業料等の徴収に関する業務を行うために利用します。

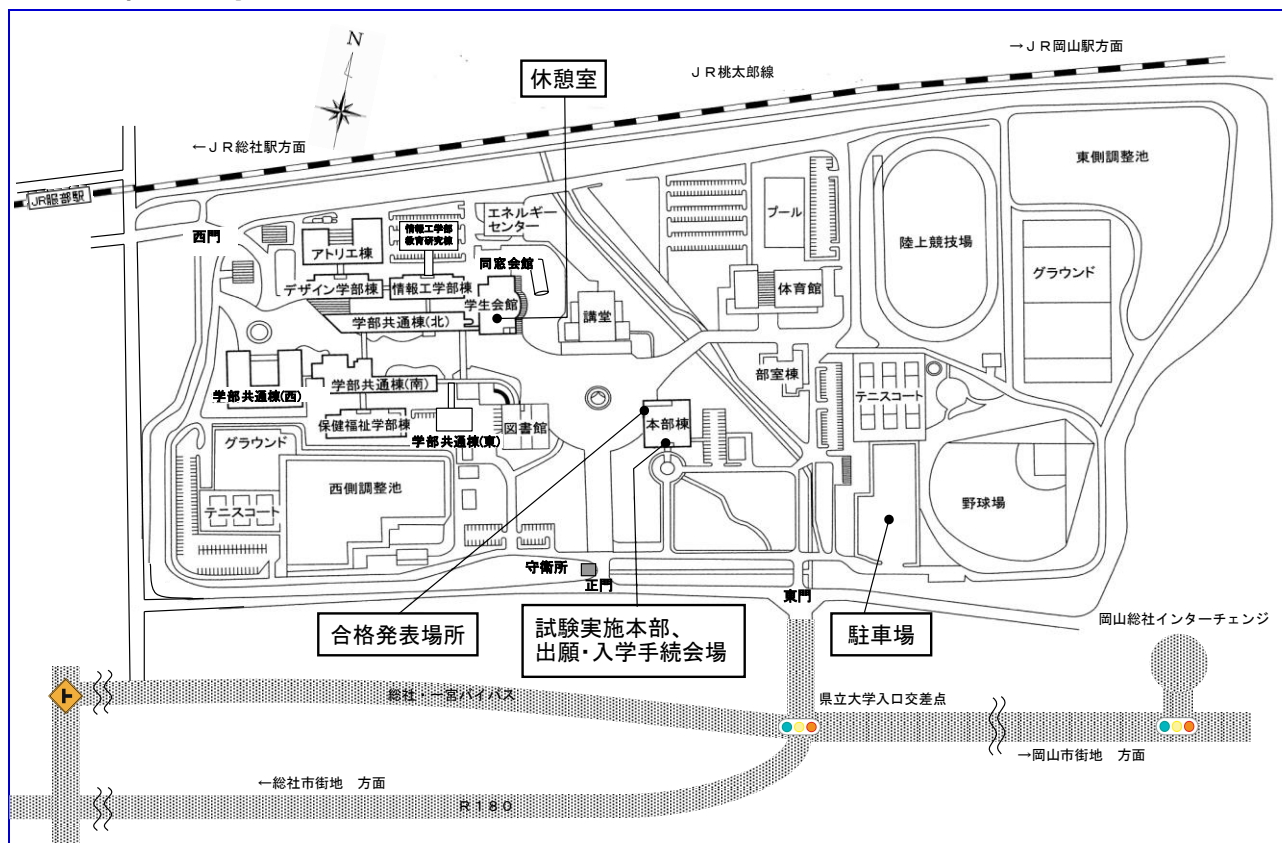
ウ 本学合格者の個人情報は、本学の関係団体である同窓会及び後援会から本学合格者に連絡を行うために利用します。

エ 上記のうち一部の業務を本学から業者に委託することがあります。業務委託に当たり、当該業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

オ 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号及び大学入試センター試験の受験番号に限って、可否及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に通知します。

## IV 試験会場配置図

### 岡山県立大学



#### 〈交通案内〉

ももたろう はっとり そうじゃ  
J R 桃太郎線・服部駅 (J R 岡山駅から約 30 分、J R 総社駅から約 8 分) 下車、徒歩 5 分  
岡山自動車道・岡山総社 I C から約 2.5 km  
岡山市街から約 18 km (国道 180 号経由)、倉敷市街から約 12 km (国道 429 号経由)

### 岡山コンベンションセンター

情報工学部の中期日程の入学志願者のうち、試験会場を「岡山コンベンションセンター」に指定された者には、受験票を印刷することにより、会場を通知します。

### Japan e-Portfolio の学びのデータ提出について

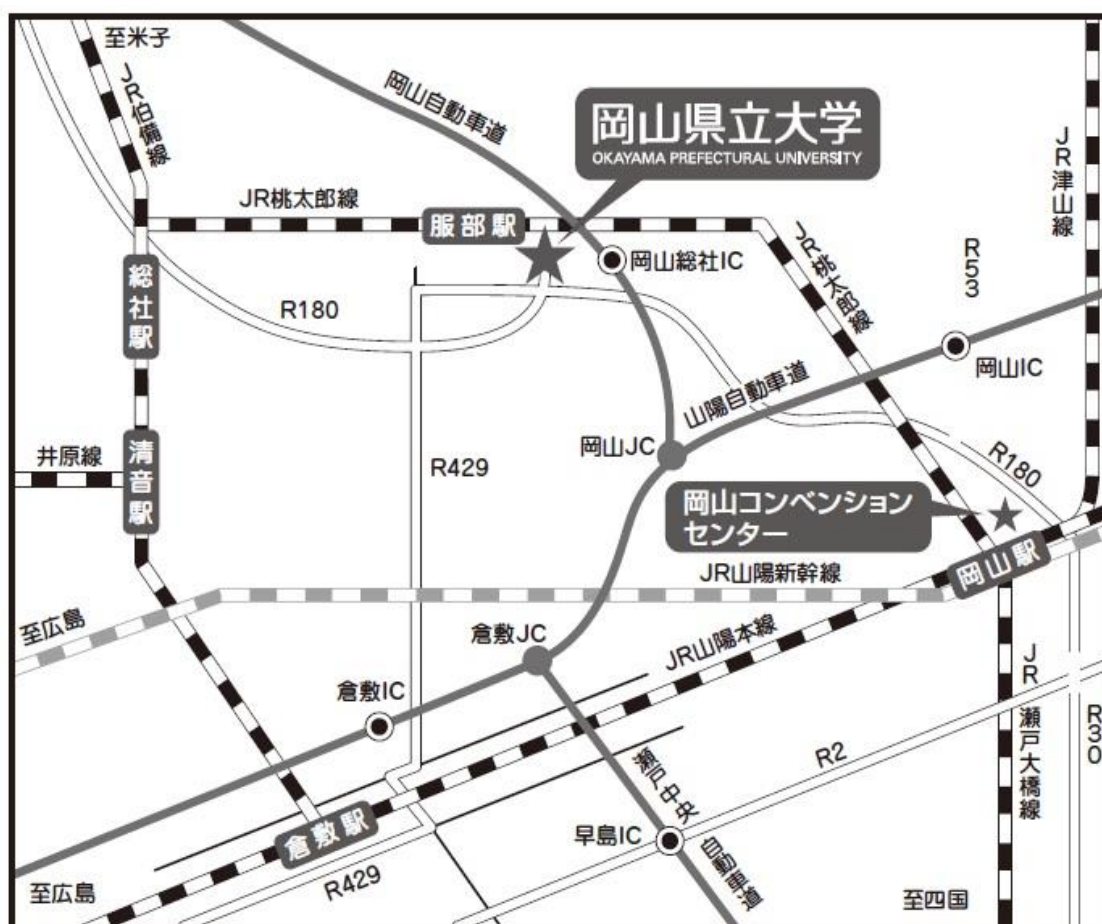
本学では、文部科学省入学者選抜改革推進委託事業（主体性分野）に参画し、多面的・総合的評価の実現を目指しています。提出いただいたデータは、以下の目的で利用させていただきます。

#### ■利用目的■

統計データ活用

入学者選抜には利用しないため、可否には一切影響いたしません。

### ■試験会場案内図



〈交通案内〉

#### ●岡山県立大学

JR桃太郎線・服部駅（JR岡山駅から約30分、JR総社駅から約8分）下車、徒歩5分  
岡山自動車道・岡山総社ICから約2.5km  
岡山市街から約18km（国道180号経由）、倉敷市街から約12km（国道429号経由）

#### ●岡山コンベンションセンター

JR岡山駅2階中央改札口から西口方面へ徒歩3分